

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長殿

【提出日】 平成25年10月30日提出

【発行者名】 アイエヌジー投信株式会社

【代表者の役職氏名】 代表取締役ダグラス・リー・ハイマス

【本店の所在の場所】 東京都千代田区紀尾井町4番1号
ニューオータニガーデンコート

【事務連絡者氏名】 高橋英則

【電話番号】 03 - 5210 - 0646

【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 アイエヌジー・日本株式オープン

【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券の金額】 継続募集額2,000億円を上限とする。（平成25年10月9日から平成26年10月7日まで）

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成25年10月8日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」という。）の「第一部 証券情報」、「第二部 ファンド情報」および「第三部 委託会社等の情報」に訂正すべき事項がありますので、本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

原届出書について、それぞれ下記事項と同一内容に原届出書が訂正されます。下線部_____は訂正部分を示します。

第一部【証券情報】

（12）【その他】

末尾に下記の文章を挿入

アイエヌジー・日本株式マザーファンドの投資信託約款の変更について

当ファンドの主要投資対象であるアイエヌジー・日本株式マザーファンドについて投資信託約款の変更を予定しています。

<投資信託約款の変更内容>

アイエヌジー・日本株式マザーファンドの運用指図に関する権限をBNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社（以下「BNYメロン社」といいます。）に委託し、当マザーファンドの実質的な運用をBNYメロン社が行う体制に変更します。

<投資信託約款の変更理由>

ING・インベストメント・マネジメントの業務再編の一環として、当社の日本株式運用チームがBNYメロン社へ移籍し、BNYメロン社での運用体制が整ったと判断したためです。なお、運用体制の変更後も運用プロセスやベンチマーク等に変更はありません。

上記の投資信託約款の変更は所定の手続きを経て、平成26年1月6日に適用される予定です。平成25年10月31日時点の受益者（10月30日までにアイエヌジー・日本株式オープンの購入のお申込みをされた受益者）は上記投資信託約款の変更について異議を述べることができます。10月31日以降に購入のお申込みをされた受益者は異議を述べるできません。なお、受益者からの異議申し立てが10月31日時点のアイエヌジー・日本株式マザーファンドの受益権口数（アイエヌジー・日本株式マザーファンドを投資対象とするファンドが複数ありますので、各ファンドの受益権口数をアイエヌジー・日本株式マザーファンドにおける実質的な受益権の口数に換算いたします。）の二分の一を超えた場合は上記投資信託約款の変更は行いません。

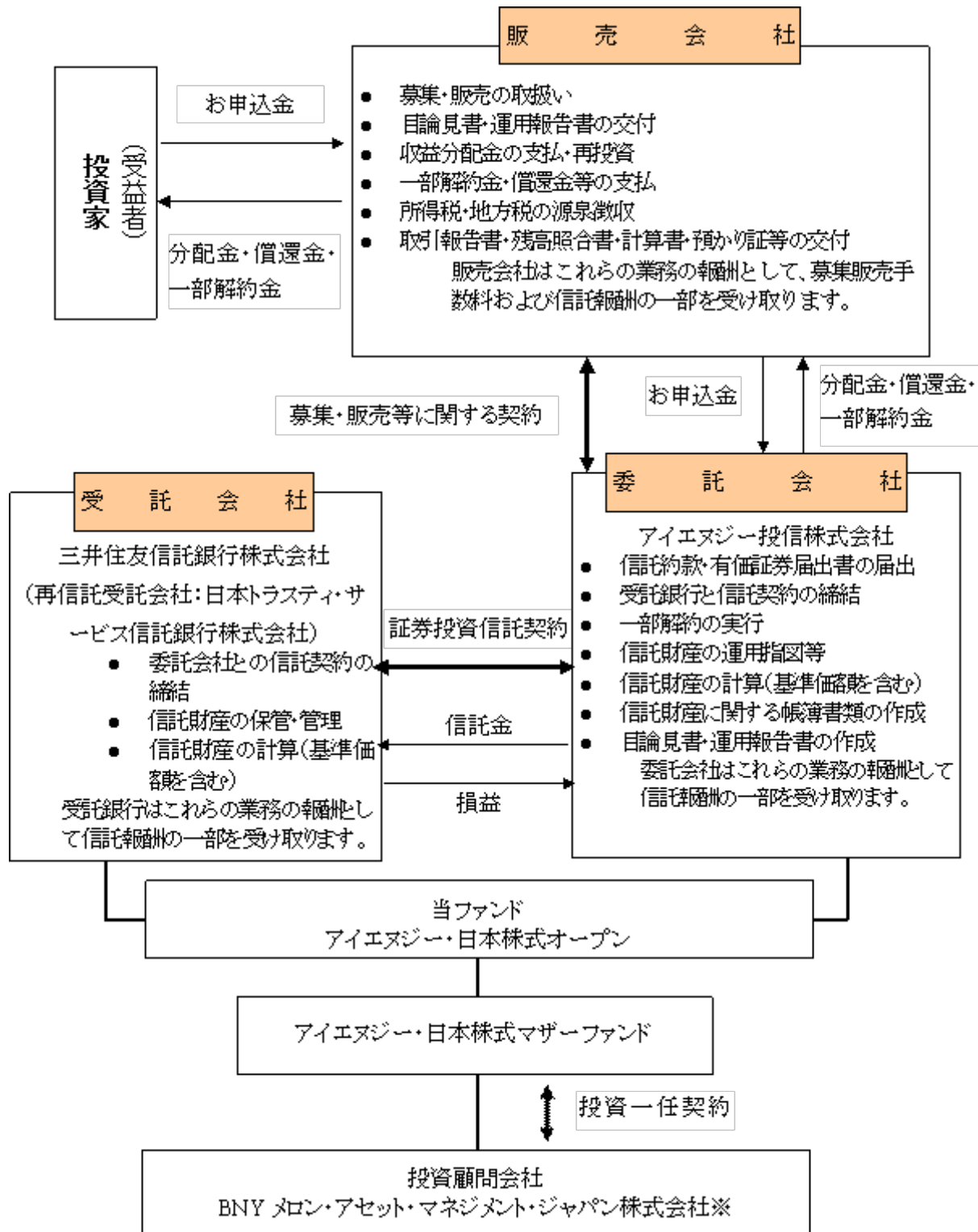
第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(3)【ファンドの仕組み】

下記の内容に訂正されます。



アイエヌジー・日本株式マザーファンドの投資信託約款変更手続きが完了することを前提に、平成26年1月6日からBNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が投資顧問会社となる予定です。

< 契約の主要な内容 >

< 訂正前 >

募集・販売等に関する契約（委託会社と各販売会社の契約）

募集の取扱い、販売、一部解約の実行の請求の受付け、分配金、償還金及び一部解約金の支払等に関する契約

証券投資信託契約（委託会社と受託会社間の契約）

証券投資信託の設定から償還までの運営に関する取り決め事項に関する契約

< 訂正後 >

募集・販売等に関する契約（委託会社と各販売会社の契約）

募集の取扱い、販売、一部解約の実行の請求の受付け、分配金、償還金及び一部解約金の支払等に関する契約

証券投資信託契約（委託会社と受託会社間の契約）

証券投資信託の設定から償還までの運営に関する取り決め事項に関する契約

投資一任契約（委託会社と投資顧問会社間の契約）

委託会社より運用権限の全部または一部を投資顧問会社に委託するための契約

アイエヌジー・日本株式マザーファンドの投資信託約款変更手続きが完了することを前提とします。

< 委託会社の概況（本書提出日現在） >

大株主の状況

< 訂正前 >

名称	住所	持株数	持株比率
アイエヌジー・インベストメント・マネジメント（アジア・パシフィック）・ビー・ヴィ	オランダ王国ハーグ市2595AS スケンクカーデ65	9,350株	100%

< 訂正後 >

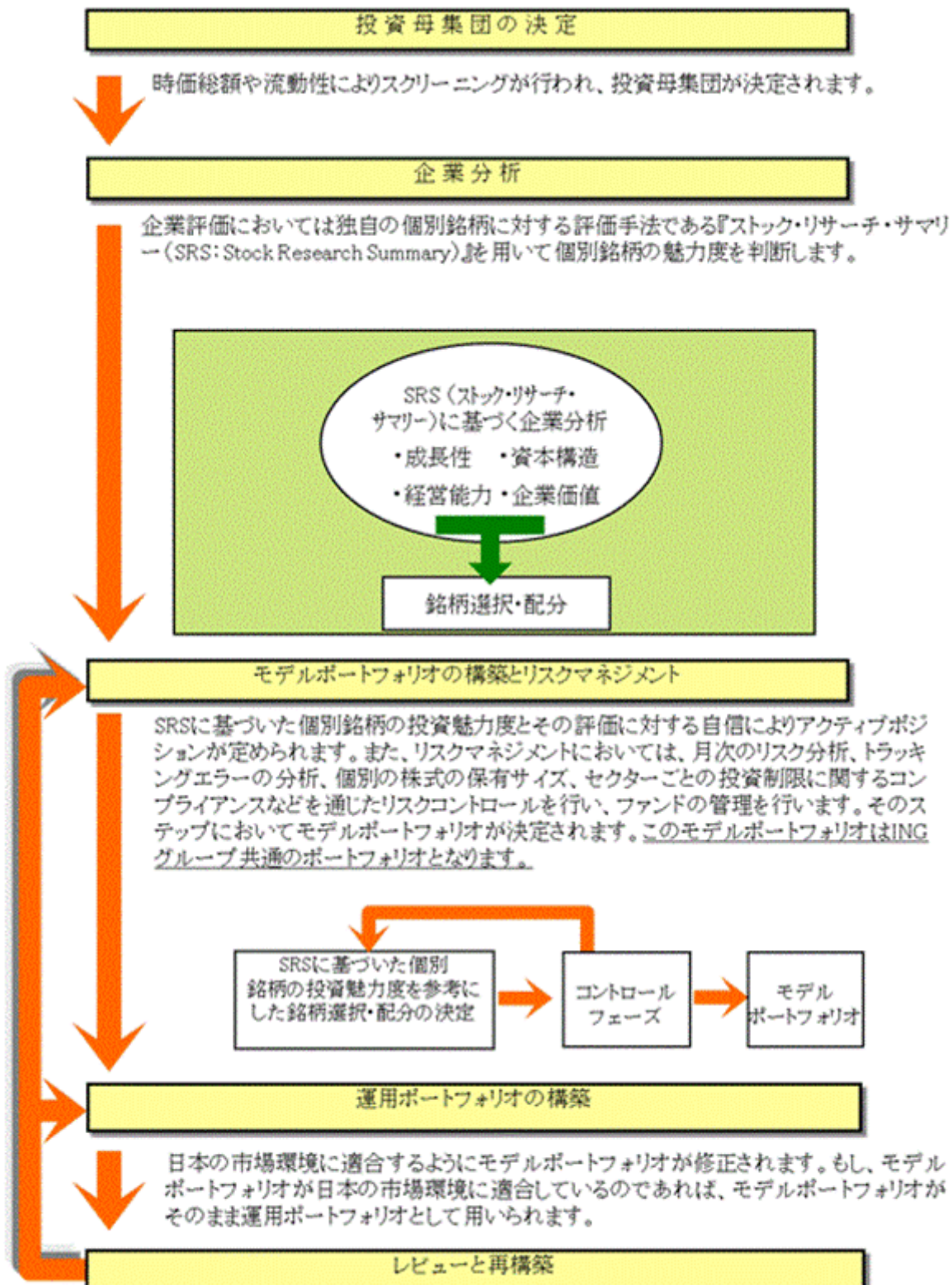
名称	住所	持株数	持株比率
アイエヌジー・インベストメント・マネジメント・ホールディングス・エヌ・ヴィ	オランダ王国ハーグ市2595AS スケンクカーデ65	9,350株	100%

2【投資方針】

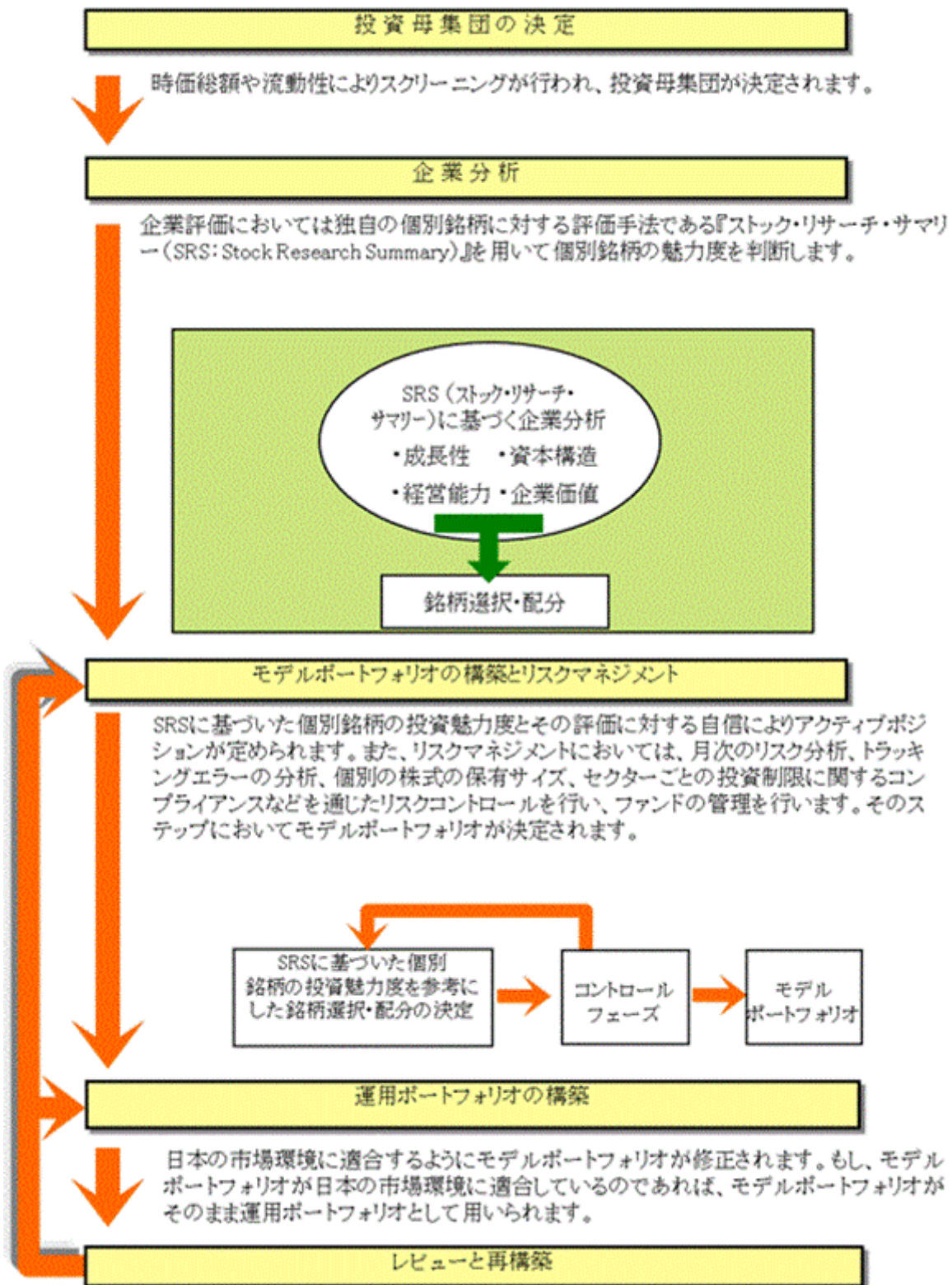
(1)【投資方針】

株式投資プロセス

<訂正前>



< 訂正後 >



（３）【運用体制】

（前略）

<訂正前>

「検証：Review」

月次で開催される考査会議の主な内容は下記の通りです。

ファンドのパフォーマンス（対ベンチマーク、対他社設定ファンドとの相対比較等）を検証
ファンドパフォーマンスの要因分析

<訂正後>

「検証：Review」

月次で開催される考査会議の主な内容は下記の通りです。

ファンドのパフォーマンス（対ベンチマーク、対他社設定ファンドとの相対比較等）を検証
ファンドパフォーマンスの要因分析

委託会社はアイエヌジー・日本株式マザーファンドの運用指図に関する権限をBNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社に平成26年1月6日から委託します。ただし、アイエヌジー・日本株式マザーファンドの投資信託約款変更手続きが完了することを前提とします。なお、運用計画の策定、運用状況の検証、権限の委託先の管理等は委託会社の委託運用部が行います。

（５）【投資制限】

[参考] 「アイエヌジー・日本株式マザーファンド」の投資方針

（２）運用方針

投資態度

<訂正前>

g非株式割合は、原則として信託財産総額の50%以下とします。

h資金動向や市況動向によっては、上記のような運用を行わない場合があります。

i信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、および価格変動リスクを回避するため、国内において行われる有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引、有価証券オプション取引、金利にかかる先物取引および金利にかかるオプション取引ならびに外国の市場における有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引、有価証券オプション取引、金利にかかる先物取引および金利にかかるオプション取引と類似の取引（以下「有価証券先物取引等」といいます。）を行うことができます。

j信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、および価格変動リスクを回避するため、異なった受取金利または異なった受取金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引（以下「スワップ取引」といいます。）および金利先物取引を行うことができます。

k信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式および公社債の貸付けを行うことができます。

l信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、有価証券店頭指数等先渡取引、有価証券店頭オプション取引、有価証券店頭指数等スワップ取引および店頭金融先物取引を行うことができます。

<訂正後>

g非株式割合は、原則として信託財産総額の50%以下とします。

h運用にあたっては、BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社に運用の指図に関する権限の一部または全部を平成26年1月6日から委託します。ただし、アイエヌジー・日本株式マザーファンドの投資信託約款変更手続きが完了することを前提とします。

（ご参考）

BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社は、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン・コーポレーションの資産運用ビジネスの日本法人です。ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン・コーポレーションは、2007年7月1日に旧メロン・フィナンシャル・コーポレーションと旧ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・カンパニー・インクが合併してできた会社です。両社はともに米国の金融業草創期から100年以上にわたる歴史を持ち、資産運用、アセット・サービスにおいてそれぞれ高い評価を得ています。また1980年代以来、BNYメロン・グループ()の資産運用部門は運用会社の設立および買収を通じて成長を続け、伝統的なパッシブ・マネジャーからヘッジ・ファンドまでそれぞれ専門性を持った複数の運用会社を傘下に有しています。

BNYメロン・グループとは、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン・コーポレーションを最終親会社とするグループの総称です。

i資金動向や市況動向によっては、上記のような運用を行わない場合があります。

j信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、および価格変動リスクを回避するため、国内において行われる有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引、有価証券オプション取引、金利にかかる先物取引および金利にかかるオプション取引ならびに外国の市場における有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引、有価証券オプション取引、金利にかかる先物取引および金利にかかるオプション取引と類似の取引(以下「有価証券先物取引等」といいます。)を行うことができます。

k信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、および価格変動リスクを回避するため、異なった受取金利または異なった受取金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引(以下「スワップ取引」といいます。)および金利先物取引を行うことができます。

l信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式および公社債の貸付けを行うことができます。

m信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、有価証券店頭指数等先渡取引、有価証券店頭オプション取引、有価証券店頭指数等スワップ取引および店頭金融先物取引を行うことができます。

4【手数料等及び税金】

(3)【信託報酬等】

<訂正前>

信託報酬の総額は、日々、信託財産の純資産総額に年1.68%(税抜き年1.6%)の率を乗じて得た額とします。信託報酬は、毎計算期間の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了の時、信託財産中から支弁するものとします。この場合、消費税等に相当する金額を、信託報酬支弁の時に信託財産中から支弁します。

信託報酬にかかる委託会社、販売会社、受託会社への配分は次の通りです。

項目	信託報酬の額
信託報酬の配分	委託会社 当該純資産額に対し 年率0.7875%(税抜き 0.75%)
	販売会社 当該純資産額に対し 年率0.7875%(税抜き 0.75%)
	受託銀行 当該純資産額に対し 年率0.105%(税抜き 0.10%)

上記の販売会社への配分は、販売会社の行う業務に対する代行手数料であり、委託会社がいったん信託財産から収受した後、販売会社に支払われます。

<訂正後>

信託報酬の総額は、日々、信託財産の純資産総額に年1.68%(税抜き年1.6%)の率を乗じて得た額とします。信託報酬は、毎計算期間の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了の時、信託財産中から支弁するものとします。この場合、消費税等に相当する金額を、信託報酬支弁の時に信託財産中から支弁します。

信託報酬にかかる委託会社、販売会社、受託会社への配分は次の通りです。

項目	信託報酬の額

信託報酬の配分	委託会社 当該純資産額に対し 年率0.7875% (税抜き 0.75%)
	販売会社 当該純資産額に対し 年率0.7875% (税抜き 0.75%)
	受託銀行 当該純資産額に対し 年率0.105% (税抜き 0.10%)

上記の販売会社への配分は、販売会社の行う業務に対する代行手数料であり、委託会社がいったん信託財産から收受した後、販売会社に支払われます。

委託会社が受ける信託報酬にはアイエヌジー・日本株式マザーファンドの運用委託先への報酬(年率0.4725%以内)が含まれています。(アイエヌジー・日本株式マザーファンドについては平成26年1月6日から運用を外部委託します。ただし、アイエヌジー・日本株式マザーファンドの投資信託約款変更手続きが完了することを前提とします。)

第2【管理及び運営】

3【資産管理等の概要】

(5)【その他】

f関係法人との契約の更改

<訂正前>

委託会社と販売会社との間で締結される受益権の募集・販売の取扱い等に関する契約の期間は、契約締結日から1年間とします。ただし、期間満了の3ヵ月(または1ヵ月)前までに、委託会社および販売会社いずれからも何ら意思表示のないときは、自動的に1年間更新されるものとし、自動延長後の取扱いについてもこれと同様とします。

<訂正後>

委託会社と販売会社との間で締結される受益権の募集・販売の取扱い等に関する契約の期間は、契約締結日から1年間とします。ただし、期間満了の3ヵ月(または1ヵ月)前までに、委託会社および販売会社いずれからも何ら意思表示のないときは、自動的に1年間更新されるものとし、自動延長後の取扱いについてもこれと同様とします。

(参考)

アイエヌジー・日本株式マザーファンドの運用に関して、委託会社と投資顧問会社との間で締結された投資一任契約の有効期間は、無期限とします。ただし、委託会社または投資顧問会社が他方の当事者に対し、90日前に通知することにより契約を終了することができます。

アイエヌジー・日本株式マザーファンドの運用にあたっては、BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社との間で投資一任契約を締結し、運用の指図に関する権限の一部または全部を平成26年1月6日から委託します。ただし、アイエヌジー・日本株式マザーファンドの投資信託約款変更手続きが完了することを前提とします。

第三部【委託会社等の情報】

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

(前略)

<訂正前>

(2) 販売会社

名称	資本金の額 (平成25年8月末日現在)	事業の内容
アイエヌジー生命保険株式会社	32,400百万円	保険業法に基づき生命保険事業を営むとともに、金融商品取引法に基づく登録を受けて証券投資信託の取扱いを行っています。
株式会社SBI証券	47,937百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
楽天証券株式会社	7,495百万円	

<訂正後>

(2) 販売会社

名称	資本金の額 (平成25年8月末日現在)	事業の内容
アイエヌジー生命保険株式会社	32,400百万円	保険業法に基づき生命保険事業を営むとともに、金融商品取引法に基づく登録を受けて証券投資信託の取扱いを行っています。

株式会社SBI証券	47,937百万円	金融商品取引法に定める 第一種金融商品取引業を 営んでいます。
楽天証券株式会社	7,495百万円	

(3) 投資顧問会社

名称	資本金の額 (平成25年8月末日現在)	事業の内容
BNYメロン・アセット・マネジ メント・ジャパン株式会社	795百万円	金融商品取引法に定める 投資運用業および投資助 言業を行っています。

平成26年1月6日から運用の権限の委託を受けてアイエヌジー・日本株式マザーファンドの運用を行います。ただし、アイエヌジー・日本株式マザーファンドの投資信託約款変更手続きが完了することを前提とします。

2【関係業務の概要】

(前略)

<訂正前>

(2) 販売会社

販売会社として、募集の取扱い、販売、一部解約の実行の請求の受付ならびに収益分配金、償還金および一部解約金の取扱い等の業務を行います。

<訂正後>

(2) 販売会社

販売会社として、募集の取扱い、販売、一部解約の実行の請求の受付ならびに収益分配金、償還金および一部解約金の取扱い等の業務を行います。

(3) 投資顧問会社

平成26年1月6日から運用の権限の委託を受けてアイエヌジー・日本株式マザーファンドの運用を行います。ただし、アイエヌジー・日本株式マザーファンドの投資信託約款変更手続きが完了することを前提とします。

3【資本関係】

(前略)

<訂正前>

(2) 販売会社

該当事項はありません。

<訂正後>

(2) 販売会社

該当事項はありません。

(3) 投資顧問会社（平成26年1月6日から運用の権限の委託を受けます。ただし、アイエヌジー・日本株式マ
ザーファンドの投資信託約款変更手続きが完了することを前提とします。）

該当事項はありません。

添付文書

アイエヌジー・日本株式マザーファンドの投資信託約款について、投資信託約款の変更手続きが完了することを前提に、平成26年1月6日に下記の通りに変更されます。

下線部_____は変更部分を示します。

変更前	変更後
<p>運用の基本方針 (2) 投資態度 ~ <略> 資金動向や市況動向によっては、上記のような運用を行わない場合があります。 ~ <略></p> <p>約款本則 (運用の指図範囲) 第11条 委託者は、信託金を、主として次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。 (後略)</p> <p><第13条の2として「運用の権限委託」の条文を挿入></p>	<p>運用の基本方針 (2) 投資態度 ~ <略> 運用にあたっては、BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社に運用の指図に関する権限の一部または全部を委託します。 資金動向や市況動向によっては、上記のような運用を行わない場合があります。 ~ <略></p> <p>約款本則 (運用の指図範囲) 第11条 委託者は、(第13条の2に規定する委託者から運用の指図に関する権限の委託を受けた者を含みます。以下、第12条、第13条、第14条から第23条まで、および第29条から第31条までについて同じ。)信託金を、主として次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。</p> <p>(運用の権限委託) 第13条の2 委託者は、運用の指図に関する権限の一部または全部を次の者に委託します。 <u>BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社</u> <u>東京都千代田区丸の内一丁目8番3号 丸の内トラストタワー本館</u> 前項の委託を受けた者が受ける報酬は、この信託を投資対象とする証券投資信託の委託者が、当該証券投資信託にかかる信託報酬のうち当該委託者が受ける報酬から支弁するものとし、信託財産からの直接的な支弁は行いません。委託者はかかる報酬の額および支弁の時期を、当該委託を受ける者との間で別に定めます。 第1項の規定にかかわらず、第1項により委託を受けた者が、法律に違反した場合、信託契約に違反した場合、信託財産に重大な損失を生ぜしめた場合において、委託者は、運用の指図に関する権限の委託を中止することができます。</p>